

平成24年 建設業死亡災害事例

No.	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	2月	建築工事業	技術者	その他	建築物改修工事現場において、元請会社の現場管理員である被災者が、敷地内のトイレで倒れているのを発見された。心臓疾患であった。発症前1か月間に100時間を超える時間外労働があった。
			30歳代		
			15年以上20年未満	起因物なし	
2	2月	建築工事業	作業員・技能者	墜落、転落	鉄筋コンクリート造家屋建築工事の現場において、被災者は、地下1階で作業を行うため、1階開口部に設置された移動はしごを使用して降りようとしたところ、開口部から地下1階床まで2.7m墜落したものと推定される。
			60歳代	開口部	
			5年以上10年未満		
3	2月	土木工事業	作業員・技能者	はさまれ、巻き込まれ	道路上の標示の貼付工事において、被災者ら2名で作業していたところ、作業場所から約5.5m離れた坂道（作業場所に向かって下り）に被災者らが作業場向きに駐車させた工事用車両が、動き出して坂道を下ってきた。作業員2名で車両の正面から止めようとしたが止められず、その際、被災者がその車両にひかれた。
			40歳代	トラック	
			20年以上25年未満		
4	2月	建築工事業	とび工	崩壊、倒壊	ビルの解体工事において、3階部分の壁を解体するため、1台のコンクリート圧砕機で柱の上部を挟み、内側へ倒そうとしたところ、圧砕機が柱から外れ、その反動で3階の壁及び床の一部が外側に倒壊した。被災者は、解体した足場を片付けるために2階にいたが、倒れてきた壁の下敷きになった。作業計画では、圧砕機2台で作業することになっていた。
			20歳代	その他の建設用機械	
			1年以上5年未満		
5	2月	土木工事業	土工	崩壊、倒壊	下水道管取替工事において、ドラグ・ショベルで道路を溝状に掘削し、約3m掘り下げた。手元作業員（補助作業員）である被災者が溝内に降りて、下水管の状態確認作業を行っていたとき、掘削側面が崩落した。
			20歳代	地山、岩石	
			1年以上5年未満		
6	3月	建築工事業	左官	墜落、転落	鉄筋コンクリート造家屋新築工事において、被災者は建物内でグレーチング（格子状のふた）付け及び墨出し作業を行っていたが、何らかの理由で屋上に上がり、約9m下へ墜落した。
			50歳代	建築物、構築物	
			35年以上40年未満		
7	3月	土木工事業	土工	崩壊、倒壊	下水管及び汚水管の敷設工事において、掘削用建設機械を用いて幅約1.4m、深さ約2.5mの溝状の穴を掘削した。その後、被災者が床づけ作業（ならし作業）を行うために掘削底に立ち入ったところ、側面が崩落して埋もれた。
			70歳代	地山、岩石	
			40年以上		
8	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	木造2階建て住宅の解体工事において、被災者は、飛散防止のためのネットを取付ける骨組みを、鋼管で3層の格子状に組立てる作業を行っていたところ、地面に墜落した。2層目の鋼管（高さ約3.7m）の上に立って、3層目の鋼管を取付けようとしていたものと推定される。
			60歳代	その他の仮設物、建築物、構築物等	
			40年以上		
9	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	7階建て建築物の改修工事において、足場組立のために現場へ来ていた被災者は、屋上の作業予定のない個所で、何らかの理由で手すりを乗り越え、地上まで約21m墜落した。
			30歳代	建築物、構築物	
			15年以上20年未満		
10	4月	建築工事業	屋根ふき工	墜落、転落	被災者は、スレート屋根のふき替え作業を行っていたところ、採光のために屋根に設けられた強化プラスチック部分から、約8m墜落した。
			50歳代	屋根、はり、もや、けた、合掌	
			10年以上15年未満		

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
11	4月	土木工事業	土工	墜落、転落	鉄道の橋に防風柵を新設するため、橋桁につり足場を設置する作業が行われてた。被災者は、つりわくの間に仮設置した作業床の上で、その作業床を本固定しようとしていたところ、作業床が脱落して約12m墜落した。
			10歳代		
			1年未満		
12	4月	土木工事業	とび工	墜落、転落	つり足場の解体作業において、被災者は、朝顔パネルを取り外すための玉掛けをしようとして、足場作業床から朝顔パネルに立ってかけたはしごに乗ったところ、朝顔パネルの控え(単管)を足場床材と固定していたクランプから控えが抜けて朝顔パネルが外側に転倒し、被災者は道路へ約8m墜落した。
			30歳代		
			1年未満		
13	4月	建築工事業	防水工	墜落、転落	鉄骨造3階建ての建築物の屋上防水工事において、被災者は、トイレに行こうとして、建物の壁面に沿って足場部材で組み立てられた構造物(資材の上げ降ろしに使用するもの)を伝って降りようとしたところ、足を踏み外して、高さ約8.2mのところから墜落した。
			40歳代		
			5年以上10年未満		
14	5月	建築工事業	事務員	転倒	被災者は、2階の事務室の出入口から外部階段に通じる踊り場へ出ようとしたところ、転倒して頸髄を損傷し、病院に搬送されたが9日後に死亡した。事務室出入口と踊り場との間には段差があり、また、踊り場は雨のため濡れていた。
			30歳代		
			1年以上5年未満		
15	5月	建築工事業	防水工	墜落、転落	3階建て建物の屋上防水工事において、被災者は、屋上で防水シートはりの作業を行っていたところ、高さ約26cmのパラペット(屋上の周囲の立ち上がった部分)を越えて、地面(コンクリート)まで約9.9m墜落した。
			30歳代		
			1年以上5年未満		
16	5月	建築工事業	屋根ふき工	墜落、転落	2階建て建物の屋根瓦ふき替え工事において、被災者は、はしごを使用して屋根へ上がろうとしていたところ、はしごの高さ約2.6mのところから墜落したと推定される。被災者は、両手が使える状態ではしごを上がっており、また、はしごは固定されており転位していない。
			60歳代		
			40年以上		
17	6月	建築工事業	配管工	墜落、転落	13階建てマンションの新築工事現場におけるエアコン室内機の取り付け作業において、被災者は、エアコン室内機を運搬していたところ、建物7階のベランダ部分から墜落した。
			30歳代		
			10年以上15年未満		
18	7月	その他の建設業	作業員・技能者	飛来、落下	被災者は、墓地における墓石工事の現場において、トラッククレーン(移動式クレーン、つり上げ荷重2.63t)を操作してトラックから墓石(180kg)を降ろしていたところ、つり上げた墓石が落下し、被災者の頭に当たった。
			60歳代		
			30年以上35年未満		
19	8月	建築工事業	塗装工	はさまれ、巻き込まれ	マンション新築工事において、被災者他1名の作業員は、立体駐車場の15段目のパレット上で鉄骨などのボルトにさび止め塗装を行っていた。うち1名が他の作業員を迎えに行くため昇降装置で地下1階まで下り、作業員を乗せて15段目パレットまで上がったところ、被災者が、昇降装置のカウンターウェイトとパレットとの間の防護カバーにもたれかかるように倒れていた。防護板から身を乗り出して作業していた際、上昇してきたカウンターウェイトに激突され、さらに、下降してきたカウンターウェイトにも激突されたのではないかと推定される。
			50歳代		
			1年以上5年未満		
20	8月	建築工事業	解体工	墜落、転落	木造2階建家屋の解体工事において、被災者は、解体した木材を積んだ4tトラックの荷台上で、積荷のロープ掛けの作業を行っていたところ、道路から2.8mの高さの所から、道路へ墜落した。
			70歳代		
			30年以上35年未満		

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
21	8月	建築工事業	解体工	墜落、転落	ビル解体工事において、被災者は、塔屋解体後の屋上で、エレベーターシャフトの開口部（90×105cm）から解体ガラ（がれき）を投下する作業を行っていたところ、その開口部から約26m墜落した。
			20歳代		
			1年以上5年未満		
22	8月	建築工事業	その他の作業者	墜落、転落	4階建て建築物の屋上防水工事において、屋上にヘリコプター用の目印のライン（ヘリサイン）を引くための計測作業を、被災者を含む2名で行っていた。被災者は、メジャーの片端を持って屋上の端部へ移動したところ、そこから約15m墜落した。
			40歳代		
			1年以上5年未満		
23	9月	建築工事業	とび工	墜落、転落	マンションの外壁改修工事において、被災者は、単管一側ブラケット足場に、単管を組み立てて昇降用はしごを作成していたところ、被災者が足を掛けていたそのはしごの踏さん用単管の片方が外れ、被災者が約6m墜落した。踏さん用単管と足場の建地とを結合していた直交クランプの締付が不十分だったのではないかと、推定される。
			50歳代		
			30年以上35年未満		
24	11月	その他の建設業	電工	交通事故（道路）	被災者は、午後8時ごろ、工事現場から会社へ戻るため高所作業車を運転して高速道路を走行していたところ、雨で路面が濡れていたため後輪がスリップし、左側のガードレールに衝突したあと横転した。
			30歳代		
			1年以上5年未満		
25	12月	建築工事業	塗装工	有害物等との接触	被災者は、マンションの共用内部階段の1階の階段室において、エンジン式コンプレッサーを使用して壁の塗装作業を行っていたところ、午前9時ごろ倒れた。一酸化炭素中毒であった。
			30歳代		
			10年以上15年未満		
26	12月	土木工事業	とび工	墜落、転落	シールド工法によるトンネル工事の到達立坑内にわく組足場用の部材で設置した通路等を解体する作業において、被災者は、その通路上において、しゃがんだ姿勢で解体材であるクランプ（つなぎ金具）を土嚢袋へ集積する作業を行っていたところ、交さ筋かいと幅木との間から約12m墜落した。被災者が何らかの理由でバランスを崩したものと推定される。
			60歳代		
			5年以上10年未満		